

別紙

前年度の温室効果ガスの排出の量及び排出削減計画に基づき実施した措置の状況

氏名	(法人にあっては名称) 日本エクスラン工業株式会社		住所	(法人にあっては主たる事業所の所在地) 〒704-8510 岡山県岡山市東区金岡東町3丁目3番1号	
本票作成	部署名：日本エクスラン工業株式会社 工務部				
主たる業種	分類コード	11	業種名：繊維工業		
事業の概要	アクリル繊維生産量：10,000 t/年 従業員数：288名				
県内の主な工場等	番号	工場等の名称		所在地	
	①	西大寺工場		岡山県岡山市東区金岡東町3丁目3番1号	
特定事業者の該当要件	<input checked="" type="checkbox"/> ①燃料等原油換算1,500kℓ以上 <input type="checkbox"/> ②バス・トラック100台、タクシー250台以上 <input type="checkbox"/> ③CO ₂ 換算3,000t以上 <input checked="" type="checkbox"/> (●工場等の数 1 所 ●車両台数 (②該当の場合) 台)				
温室効果ガス排出量	基準年度(令和元年度)	(令和5年度)排出量		目標年度(令和6年度)	
	42,704 t CO ₂	25,151 t CO ₂		40,568 t CO ₂	
主な工場等の排出量	番号	工場等の名称		(令和5年度)排出量	
	①	西大寺工場		25,151 t CO ₂	
				t CO ₂	
				t CO ₂	
				t CO ₂	
削減目標の達成状況	計画期間： 令和2年度 ～ 令和6年度 (5箇年度)				
	<input checked="" type="checkbox"/> 総排出量基準	(5年度)削減実績	目標削減率	目標達成	
	<input type="checkbox"/> 原単位基準	41.1 %	5.0 %	<input checked="" type="checkbox"/> 達成	<input type="checkbox"/> 未達
(原単位基準の削減目標を選択している場合に記入)	温室効果ガスの排出量と密接な関係をもつ値の内容		原単位当たり排出量		
			基準年度	()年度	目標年度
			t CO ₂ /()	t CO ₂ /()	t CO ₂ /()
(該当事業者のみ記入)					
ベンチマーク指標の状況	対象事業の名称	ベンチマーク指標	関連数値(令和5年度)	達成率等	
【削減状況の自己評価】					
GHG排出量の削減の主因は生産形態の変化によるものが大きい、その変化に合わせて適正容量化やロス削減の取組を行っており、令和6年度の目標総排出量に対し、令和5年度の現時点で既に過達状況にある。					

【推進体制】

<p>1. 社内</p> <p>①社長主催の省エネを含むコストダウン会議（毎月）</p> <p>②エネルギー管理統括者による省エネ対策委員会（2回/年）</p> <p>③製造部と工務部の省エネ活動を含むプロジェクト会議（毎月）</p> <p>④TPM活動（2回/年）</p> <p>⑤ISO14001を通じ環境負荷低減の取組（常時）</p> <p>2. 社外</p> <p>①GHG排出量削減についての情報交換会（3回/年）</p> <p>②GHG排出量削減についての技術交流会（1回/年）</p>

【目標削減率達成のために実施した措置及び今後の取組】

工場等の名称	実施した措置及び今後の取組の内容
西大寺工場	<p>(令和5年度実施分)</p> <p>(1) 水源地ポンプの適正容量化 (削減効果 81 t/年)</p> <p>(2) 脱湿機の台数削減 (削減効果 60 t/年)</p> <p>(今後実施予定分)</p> <p>(1) 空気圧縮機INV化 (削減効果 21 t/年)</p> <p>(2) 製造工程ドライヤの排熱回収 (削減効果 123 t/年)</p> <p>(3) 生産プロセスの効率化 (削減効果 8,341t/年)</p>

【森林保全等吸収源対策への取組】

県内での取組	無	
その他	無	

【再生可能エネルギーの導入】

県内での取組	無	
その他	無	

【その他特記事項】

--